

母になったら
公認なしですか？

『中谷一馬・衆議院議員からのハラスメント』 への調査申立書 (令和4年5月23日付) について

外部相談機関による中間報告 (令和4年9月20日) 及び最終報告 (令和4年1月22日)、党ハラスメント対策委員会による私へのヒアリング (令和5月1月12日) を経て、党は令和5年1月17日、私に事前に通知することなく、党常任幹事会後の幹事長会見に於いて『ハラスメント事案の審議結果と勧告 (吉田忠智党ハラスメント対策委員会委員長)』を発表しました。

『審議結果と勧告』が、私が申し立てた事実を虚偽としていないにもかかわらず、『中谷氏ではなく事務方が行ったことであって、中谷氏が積極的に主導したものとは言えない』などとして、中谷氏のハラスメントを認定しなかったことは、甚だ不思議であります。

『立憲主義』を掲げる野党第一党に於いて、ハラスメントの存否という法的問題が、法的手法 (事実と論理の積み上げ) ではなく政治的手法 (党内での力関係を背景とした多数決) によって決着させられたことに、市民として、立憲民主党に所属する議員のひとりとして、失望を禁じえません。

党内にこれ以上の審査手続きが用意されていない以上、本件は今後、司法に委ねることにしますが、まずは当面、本年4月の横浜市議員選挙に向けての準備に注力します。

『審議結果と勧告』は、中谷氏について、私が『ハラスメントと受け止めた点があるという事実』に真摯に向き合い、(中略) 丁寧な支部運営に努めるよう指導すべき』と勧告し、中谷氏は公認に関する決定に関して『そのプロセスや理由について十分に説明責任を果たすことが求められる』と勧告しています。

『審議結果と勧告』を受けて令和5年1月17日の常任幹事会に岡田幹事長名で提起され承認された『ハラスメント事案への対応について』は、**中谷氏に対し、党規約上の措置として『幹事長による注意』を講じること、丁寧かつ公正公平な総支部運営に努めることを、求めています。**

中谷氏には、改めて、私がハラスメントと受け止めたという事実に向き合い、公認に関する決定について十分に説明責任を果たし、丁寧かつ公正公平な総支部運営に努めることを、期待します。

最後に、この間、私と想いを共有し共に在ってくださった全ての皆様に、心から感謝申し上げます。

令和5年1月 立憲民主党 横浜市議員 大野トモイ

4年間の 私の実績を紹介します!

実績

1

産後母子ケア事業

- 令和2年度予算特別委員会
令和2年第3回定例会で質疑
- 令和4年度予算特別委員会
令和4年第4回定例会で質疑

・利用条件が緩和され、

施設数

平成30年度

32ヶ所から

令和5年度
49ヶ所に増加!

予算額

平成30年度

2,373万円から

令和5年度
2億2,426万円に拡充!

実績

2

乳幼児一時預かり事業

- 令和2年度予算特別委員会
令和4年度予算特別委員会
令和4年第4回定例会で質疑

施設数

平成30年度

22ヶ所から

令和5年度
34ヶ所に増加!

予算額

平成30年度

2億8,526万円から

令和5年度
8億5,259万円に拡充!

実績

3

病児・病後児保育

- 令和4年第4回定例会で質疑

・利用条件が緩和され、

施設数

平成30年度

25ヶ所から

令和5年度
29ヶ所に増加!

予算額

平成30年度

4億751万円から

令和5年度
5億8,282万円に拡充!

大野トモイ

横浜市議員

元ICU
チャリダー
現役ママ議員ジャパンカップ
第1位

～すべての人に居場所と出番を～

〒222-0037 港北区大倉山3-1-3-3E 横浜市議員 大野トモイ 事務所

TEL: 045-298-8475 FAX: 045-330-8178

E-Mail: anatanokoe@tomoi.yokohama

大野トモイ
サポーター登録



大野トモイ プロフィール

■ 高知県四万十市生まれ。

■ ICU (国際基督教大学) 卒業。

■ 大学時代から民主党青年局で活動。

■ 東証一部上場企業正社員

特技 英語 (TOEIC895) 性格 はっきりモノを言う。 家族 夫 (拓夫) と1歳の娘。

■ 民主党衆議院総支部長 (2005年衆院選～2009年衆院選)

■ 民主党衆議院議員公設第一秘書・
都内外資系企業人事部管理職を経て、
平成31年より立憲民主党の横浜市議員。
生活クラブ & 福祉クラブの組合員。

この4年間で
本会議等で提言・要望し、**実現**しました！

質問動画は
こちらから



実績

通学路沿いの『危険なブロック塀』等の改善

●令和4年度予算特別委員会で質疑

平成30年12月の調査時に2,100件あった
『現行の建築基準法に合致しない通学路上のブロック塀等』は、

令和元年度に 令和2年度に 令和2年度に 令和4年度に 合計
123件 + 248件 + 172件 + 112件 → 665件が解消！
(令和5年1月末時点)

実績

児童虐待防止

●令和2年度予算特別委員会
令和2年第3回定例会(本会議一般質問)
●令和4年度予算特別委員会
令和4年第4回定例会(本会議一般質問)で提言および要望。

児童相談所増設など発生後の対応のためのハード面の整備のみならず、虐待が発生しないようにすることが重要であり、予防的視点を採り入れることが重要であるとの提言を続け、妊娠期からの切れ目のない支援の拡充、子どもからのSOSをキャッチできる仕組みづくり、**『子どもの権利』についての認知を広めることなど、議論をリード。**

- ▶ LINEの活用による未然防止・早期発見・早期対応の取組強化
- ▶ 妊娠期からの切れ目のない支援の拡充、地域における子育て支援の拡充など、育児の孤立化を防止するための取組強化
- ▶ 『子どもの権利』に関する**意識啓発促進！**

実績

『子どもの権利』を尊重した子ども施策や教育施策の推進

●令和2年第3回定例会(本会議一般質問)
●令和4年度予算特別委員会・令和4年第4回定例会(本会議一般質問)で質疑。

『子どもの権利条約』の理念に基づき、子どもたちの『生きる権利』『育つ権利』『守られる権利』『参加する権利』を尊重した子ども施策や教育施策を推進すること、**『子どもの意見が表明され尊重されるための取組』を、継続的に提言および要望。**

平成5年度予算案で
▶ **(子どもの権利条約の精神にのっとった)子ども基本法の趣旨を踏まえ、子どもから意見を聴く取組**が

新たに予算計上！

実績

地域における親と子の居場所づくり『どろっぶ』など地域子育て支援拠点の拡充

●令和2年度予算特別委員会
令和2年第3回定例会(本会議一般質問)
●令和4年度予算特別委員会で提言・要望。

相談・交流にくわえ、休息も一体的に行えるような機能強化を提言・要望。

- ▶ **拠点サテライトの新規整備**
- ▶ 拠点による一時預かり事業の**実施、拡充！**

実績

ひとり親家庭への支援

●令和4年度予算特別委員会で質疑し、提言および要望。

▶ 令和4年8月から**『ひとり親家庭養育費確保支援事業』**が開始される。

●令和4年第4回定例会(本会議一般質問)で質疑し、提言および要望。

▶ 令和5年度予算案で、就業支援や生活支援などの

総合的な自立支援が拡充！

大野トモイ

横浜市議員

元ICUチアリーダー
現役ママ議員

ジャパンカップ
第1位

実績

待機児童・保留児童の解消と、保育ニーズのミスマッチの解消

●令和4年度予算特別委員会で質疑

0歳児枠に比較的余裕がある一方で1・2歳児の枠に空きがない現状・きょうだい児が別々の園になる現状について、**改善を提言、要望。**

▶ 令和5年度予算案で、保留児童の約7割を占める

1・2歳児の受け入れ枠が拡大！

実績

保育の質の向上、ならびに、不適切な保育を防ぐための取り組み

●令和2年度予算特別委員会・令和4年度予算特別委員会で質疑し、提案および要望。

令和5年度予算案で、保育園選びのための**情報サイトが新規に作成**されることに。

▶ 保育・幼児教育職員等への

研修の拡充！

▶ 園内研修・研究を推進する

人材の育成が拡充！

以下の政策にも 議会で取り組んできました

- ◆ ハラスメント防止の取組
- ◆ パートナースhip条例の制定
- ◆ あらゆる差別や偏見をなくすための取組
- ◆ ジェンダー平等意識の醸成と性別役割分業意識の解消
- ◆ バリアフリーの推進
- ◆ 障がい者雇用の促進
- ◆ インクルーシブ教育の推進
- ◆ 医療的ケア児・者への支援拡充
- ◆ 地域療育センターにおける支援の拡充
- ◆ 就職氷河期世代支援事業
- ◆ 不妊症・不育症への相談支援の拡充
- ◆ 既存施設の省エネルギー化促進
- ◆ 地球温暖化対策、温室効果ガス排出量削減の取組

- ◆ 食品ロス削減
- ◆ 地域防犯活動支援・特殊詐欺対策の強化
- ◆ 多文化共生と国際平和の推進
- ◆ 障がいのある方や外国につながる方など、どなたにも分かりやすく伝わる広報の推進
- ◆ 労働者協同組合法の理念の普及・実践の取組
- ◆ 若者の政治参加の促進と主権者教育の充実

※本レポートの令和5年度の数値は、3/16 議決予定の令和5年度予算案での数値です。